

法人単位資金収支計算書

(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

阿久根市社会福祉協議会

Page: 1

(単位：円) 第1号第1様式(第七条関係)

勘定科目	予算	決算	差異
【事業活動による収支】			
会費収入	2,212,000	2,228,900	△16,900
寄附金収入	3,575,000	4,151,126	△576,126
経常経費補助金収入	13,530,000	13,482,516	47,484
受託金収入	80,531,000	80,553,500	△22,500
貸付事業収入	190,000	166,755	23,245
事業収入	7,175,000	6,883,350	291,650
介護保険事業収入	81,081,000	76,462,630	4,618,370
障害福祉サービス等事業収入	2,563,000	2,511,940	51,060
受取利息配当金収入	33,000	29,365	3,635
その他の収入	133,000	253,788	△120,788
事業活動収入計(1)	191,023,000	186,723,870	4,299,130
人件費支出	151,898,545	141,926,318	9,972,227
事業費支出	21,325,579	19,287,151	2,038,428
事務費支出	11,215,876	8,520,923	2,694,953
貸付事業支出	188,000	170,000	18,000
分担金支出	50,000	50,000	0
助成金支出	1,455,000	1,455,000	0
流動資産評価損等による資金減少額	7,000	6,900	100
事業活動支出計(2)	186,140,000	171,416,292	14,723,708
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,883,000	15,307,578	△10,424,578
【施設整備等による収支】			
施設整備等収入計(4)	0	0	0
固定資産取得支出	181,000	179,680	1,320
施設整備等支出計(5)	181,000	179,680	1,320
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△181,000	△179,680	△1,320
【その他の活動による収支】			
その他の活動収入計(7)	0	0	0
その他の活動による支出	1,511,000	1,509,840	1,160
その他の活動支出計(8)	1,511,000	1,509,840	1,160
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,511,000	△1,509,840	△1,160
予備費支出(10)	2,368,000	0	2,368,000
当期資金収支差額合計(11)=3+6+9-10	823,000	13,618,058	△12,795,058
前期末支払資金残高(12)	38,369,000	38,371,409	△2,409
当期末支払資金残高(11)+(12)	39,192,000	51,989,467	△12,797,467

法人単位事業活動計算書

(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

阿久根市社会福祉協議会

Page: 1

(単位：円) 第2号第1様式(第七条関係)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
【サービス活動増減の部】			
会費収益	2,228,900	2,258,000	△29,100
寄附金収益	4,151,126	3,776,000	375,126
経常経費補助金収益	13,482,516	13,389,800	92,716
受託金収益	80,553,500	70,838,200	9,715,300
貸付事業収益	241	944	△703
事業収益	6,883,350	6,232,800	650,550
介護保険事業収益	76,462,630	73,663,430	2,799,200
障害福祉サービス等事業収益	2,511,940	2,505,170	6,770
その他の収益	244,188	153,847	90,341
サービス活動収益計(1)	186,518,391	172,818,191	13,700,200
人件費	144,726,263	138,077,133	6,649,130
事業費	19,287,151	20,467,466	△1,180,315
事務費	8,520,923	8,631,730	△110,807
分担金費用	50,000	50,000	0
助成金費用	1,455,000	1,375,000	80,000
減価償却費	1,392,902	1,516,680	△123,778
国庫補助金等特別積立金取崩額	△604,543	△532,514	△72,029
徴収不能額	6,900	500	6,400
サービス活動費用計(2)	174,834,596	169,585,995	5,248,601
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	11,683,795	3,232,196	8,451,599
【サービス活動外増減の部】			
受取利息配当金収益	29,365	42,568	△13,203
その他のサービス活動外収益	9,600	55,600	△46,000
サービス活動外収益計(4)	38,965	98,168	△59,203
サービス活動外費用計(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	38,965	98,168	△59,203
経常増減差額(7)=(3)+(6)	11,722,760	3,330,364	8,392,396
【特別増減の部】			
サービス区分間繰入金収益	0	951	△951
特別収益計(8)	0	951	△951
固定資産売却損・処分損	0	1	△1
国庫補助金等特別積立金積立額	896,353	0	896,353
サービス区分間繰入金費用	0	951	△951
特別費用計(9)	896,353	952	895,401
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△896,353	△1	△896,352
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	10,826,407	3,330,363	7,496,044
【繰越活動増減差額の部】			
前期繰越活動増減差額(12)	50,385,223	47,054,860	3,330,363
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	61,211,630	50,385,223	10,826,407
基本金取崩額(14)	0	0	0
基金取崩額(15)	0	0	0
その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
その他の積立金積立額(17)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(18)=13+14+15+16-17	61,211,630	50,385,223	10,826,407

法人単位貸借対照表

(平成30年 3月31日 現在)

阿久根市社会福祉協議会

Page: 1

(単位：円) 第3号第1様式(第七条関係)

勘定科目	当年度末	前年度末	増減
【資産の部】			
流動資産	62,961,268	50,245,079	12,716,189
固定資産			
基本財産	27,268,742	28,453,686	△1,184,944
その他の固定資産	90,563,477	89,078,429	1,485,048
固定資産合計	117,832,219	117,532,115	300,104
資産の部合計	180,793,487	167,777,194	13,016,293
【負債の部】			
流動負債	14,628,517	15,196,851	△568,334
固定負債	27,053,840	24,587,430	2,466,410
負債の部合計	41,682,357	39,784,281	1,898,076
【純資産の部】			
基本金	1,000,000	1,000,000	0
国庫補助金等特別積立金	10,955,419	10,663,609	291,810
その他の積立金	65,944,081	65,944,081	0
次期繰越活動増減差額	61,211,630	50,385,223	10,826,407
純資産の部合計	139,111,130	127,992,913	11,118,217
負債及び純資産の部合計	180,793,487	167,777,194	13,016,293
	180,793,487	167,777,194	13,016,293

脚注

減価償却費の累計額 43,123,781円

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
歳出費預金200191(法人専用)	鹿児島銀行阿久根支店	—	運転資金として	—	—	18,528,614
歳出費預金775842(介護用)	鹿児島銀行阿久根支店	—	運転資金として	—	—	16,467,155
歳出費預金20224(法外経理資金用)	鹿児島銀行阿久根支店	—	運転資金として	—	—	16,467,155
歳出費預金20224(法外経理資金用)	鹿児島銀行阿久根支店	—	法外経理貸付資金として	—	—	184,693
ゆづり島産物貯金21700-4-1778(介護用)	ゆうちょ銀行	—	介護利用料振替用口座として	—	—	95,127
小口現金	—	—	常用経費の支払資金として	—	—	30,000
			小計			35,305,589
事業未収金						27,639,102
—		—	2・3月分介護報酬・利用料等	—	—	27,639,102
未収金						16,577
—		—	3月分賃金雇用保険料被保険者負担分	—	—	16,577
流動資産合計						62,961,268
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地						4,724,640
(法人本部拠点)阿久根市大川18348-1宅地262.4㎡	—	—	第2種社会福祉事業である、大川児童クラブに使	—	—	4,724,640
建物						21,544,102
(法人本部拠点)阿久根市大川18348-1鉄筋、浄化槽・冷暖房設備	平成13年度	—	第2種社会福祉事業である、大川児童クラブに使	40,994,481	19,450,379	21,544,102
定期預金						1,000,000
鹿児島銀行阿久根支店定期預金3042234	—	—	第一号基本金	—	—	1,000,000
基本財産合計						27,268,742
(2) その他の固定資産						
建物						1
(法人本部拠点)阿久根市鶴見町200番地阿久根市役所敷地内	平成2年度	—	倉庫として使用している	869,000	868,999	1
構築物						1
(法人本部拠点)阿久根市大川18348-1外構設備	—	—	第2種社会福祉事業である、大川児童クラブに使	1,665,519	1,665,518	1
車輛運搬具						1
セレナ号(日産セレナ500は3094)	—	—	—	2,635,469	2,635,468	1
総務車(ホンダライフ580ぬ2087)	—	—	—	722,550	722,549	1
居宅1号車(ホンダライフ53け7288)	—	—	居宅介護支援事業に使用している	1,262,085	1,262,084	1
居宅3号車(三菱ミニカ480す5822)	—	—	居宅介護支援事業に使用している	800,000	799,999	1
居宅4号車(スバルプレオ50ふ9212)	—	—	居宅介護支援事業に使用している	1	—	1
居宅5号車(スズキアルト58137868)	—	—	居宅介護支援事業に使用している	700,050	700,049	1
訪問1号車(ホンダアクティ480こ3868)	—	—	第2種社会福祉事業である、訪問介護事業に使	829,446	829,445	1
訪問2号車(ホンダアクティ480こ3873)	—	—	第2種社会福祉事業である、訪問介護事業に使	829,446	829,445	1
訪問3号車(ダイハツミラ480い6056)	—	—	第2種社会福祉事業である、訪問介護事業	803,000	802,999	1
訪問4号車(ホンダライフ580む7366)	—	—	第2種社会福祉事業である、訪問介護事業に使	781,795	781,794	1
入浴3号車(トヨタ800さ1480)	—	—	訪問入浴介護事業に使用している	4,412,000	4,411,999	1
入浴4号車(トヨタ800さ5605)	—	—	訪問入浴介護事業に使用している	4,241,610	4,241,609	1
シルバーライフ号	—	—	—	39,280	9,820	29,460
			小計			29,472
器具及び備品						67,662
エアコン(山下児童クラブ)	—	—	第2種社会福祉事業である、山下児童クラブで使	139,190	71,528	67,662
ガス給湯器(大川児童クラブ)	—	—	第2種社会福祉事業である、大川児童クラブで使	126,000	125,999	1
ガス高速レンジ(大川児童クラブ)	—	—	第2種社会福祉事業である、大川児童クラブで使	105,000	104,999	1

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額	
権利	シニアボーズ	—	福祉教育のために使用している	400,000	399,999	1	
	シニアボーズ(ジュニア)	—	福祉教育のために使用している	150,000	149,999	1	
	ノートパソコン(富士通A574/HW)	—	第2種社会福祉事業である、放課後児童健全育	147,000	120,050	26,950	
	ビデオカメラ(附属品付)	—	第2種社会福祉事業である、放課後児童健全育	101,000	82,483	18,517	
	プロジェクター(EB-X24)	—	第2種社会福祉事業である、放課後児童健全育	102,900	84,035	18,865	
	ルームエアコン(富士通AS-365PEH)	—	事務所2階役員室設置	68,250	68,249	1	
	ルームエアコン(富士通AS-E22S-W)	—	事務所2階相談室設置	47,250	47,249	1	
	ルームエアコン(富士通AS-E5DR2W)	—	事務所2階会議室設置	113,400	113,399	1	
	事務所空調設備(日立PRC-112HV)	—	事務所1階設置	365,000	364,999	1	
	事務所空調設備(日立PRC-112HV)	—	事務所1階設置	365,000	364,999	1	
	食器消毒保管庫(大川児童クラブ)	—	第2種社会福祉事業である、大川児童クラブで使	233,100	233,099	1	
	食卓テーブル(大川児童クラブ)	—	第2種社会福祉事業である、大川児童クラブで使	496,860	496,859	1	
	小計						132,005
	電話加入権	—	事務所で使用している	223,360	—	223,360	
電話加入権	—	第2種社会福祉事業である、大川児童クラブに使	33,390	—	33,390		
小計						258,750	
ソフトウェア	メイプル会計2	—	法人全体の会計業務に使用している	383,400	255,600	127,800	
	日常生活支援総合事業ホームヘルプ管理システム	—	第2種社会福祉事業である、訪問介護事業に使	140,400	28,080	112,320	
小計						240,120	
退職手当積立基金預け金	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金	—	職員の退職給付に備えるため	—	—	23,095,740	
福祉積立資産	鹿児島いずみ農協阿久根支所定期貯金13372459	—	災害時のボランティアセンター設置・運営資金の	—	—	10,000,000	
	九州労働金庫出水支店定期預金3379288	—	災害時のボランティアセンター設置・運営資金の	—	—	10,000,000	
	鹿児島銀行阿久根支店定期預金3065753	—	災害時のボランティアセンター設置・運営資金の	—	—	2,581,000	
	鹿児島いずみ農協阿久根支所定期貯金13179553	—	災害時のボランティアセンター設置・運営資金の	—	—	11,434,000	
	鹿児島県信用漁協ほくさつ支店定期貯金0588237108	—	災害時のボランティアセンター設置・運営資金の	—	—	4,654,000	
	鹿児島相互信用金庫阿久根支店定期預金0674315	—	災害時のボランティアセンター設置・運営資金の	—	—	2,575,081	
	小計						41,244,081
	財政調整積立資産	鹿児島県信用漁協ほくさつ支店定期貯金0588237116	—	法人の事業運営資金のため積み立てている	—	—	1,000,000
鹿児島銀行阿久根支店定期預金3070423		—	法人の事業運営資金のため積み立てている	—	—	3,700,000	
鹿児島信用金庫阿久根支店定期預金5742722		—	法人の事業運営資金のため積み立てている	—	—	10,000,000	
鹿児島いずみ農協阿久根支所定期貯金13088604		—	法人の事業運営資金のため積み立てている	—	—	10,000,000	
小計						24,700,000	
貸付事業資金貸付金 法外振替資金貸付金	法外振替資金貸付残高	—	法外振替資金として貸し付けている	—	—	865,307	
		—		—	—	865,307	
その他の固定資産合計						90,563,477	
固定資産合計						117,832,219	
資産合計						180,793,487	
II 負債の部							
I 流動負債							
事業未払金						9,830,525	

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
職員預り金 源泉徴収所得税 社会保険料 住民税	3月分賞金、3月分雑経費、事務消耗品代等	—		—	—	9,830,525
	3月分源泉徴収所得税	—		—	—	74,068
	3月分社会保険被保険者負担分	—		—	—	74,068
	3月分住民税	—		—	—	834,908
					—	—
			小計			232,300
賞与引当金						232,300
	翌年度夏期賞与として支給見込額のうち当年度に帰属する額	—		—	—	232,300
流動負債合計						1,141,276
2 固定負債						
退職給付引当金						3,656,716
	年度末に在籍する職員の退職金期末要支給額	—		—	—	3,656,716
固定負債合計						3,656,716
負債合計						14,628,517
差引純資産						27,053,840

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。